

業界初、3 ヘッドマルチ演算が可能な 超高精度レーザ変位センサ CD5 シリーズ発売

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は、2008 年 8 月 1 日、高精度のレーザ変位センサ CD5 シリーズを発売いたします。対象物の高さや幅、厚みを測定する変位センサにおいては、何より高精度が求められますが、CD5 シリーズにおいては、分解能 $0.2\mu\text{m}$ ・リニアリティ $\pm 0.08\%$ F.S.（CD5-30/CD5-W30）とクラス最高水準のスペックを実現しました。また光学式変位センサの欠点を克服するために開発した独自の高信頼性エンジン“Tri-CORE”により、多様な対象物でも卓越した測定安定性を獲得できます。

さらにアンプユニットにセンサヘッドを 3 台まで接続可能とすることで、業界初の 3 ヘッドマルチ演算を実現。厚みや段差・平衡度などの多点計測がアンプユニット 1 台で行えます。一方、センサヘッドには変位測定に必要な基本機能を搭載し、クラスで初めてセンサヘッド単体での使用も可能とするなど、多様な使用用途を想定しています。

主な販売先は自動車、電機・電子、半導体、精密機械などの各業界。価格はオープンプライス。設定や分析を支援する専用ソフトウェアも同時発売。

■ CD5 シリーズ特徴

1) クラス最高水準の分解能・リニアリティ

高感度リニアイメージセンサや高精度受光レンズ“Multi-CLD”の採用など光学系を新たに専用設計することで、分解能 $0.2\mu\text{m}$ ・リニアリティ $\pm 0.08\%$ F.S.（CD5-30/CD5-W30）と従来機比 5 倍のスペックを実現しました。

2) 業界初、3 ヘッドマルチ演算

アンプユニットにセンサヘッドを 3 台まで接続可能。測定データの高速転送により、厚みや段差・平衡度など多点計測がアンプユニット 1 台で行えます。またセンサヘッド増設時にアンプユニットを購入しなくて済むため、ローコスト化にも貢献します。

3) クラス初、センサヘッド単体でも測定可能

センサヘッドには変位測定に必要な基本機能を搭載。RS-422 による測定値出力をはじめレーザオフ入力や同期入力を、アンプユニットを介さずに制御可能です。

4) 真の測定安定性を獲得する“Tri-Core”

光学式変位センサの欠点を克服するため、独自に開発した高信頼性エンジンが“Tri-CORE”です。デジタル・サブピクセル処理、高分解能電子シャッター、独自アルゴリズムにより、あらゆる測定誤差の要因を無くします

5) オールインワンの高性能アンプユニット

液晶モニターやコンソール、インタフェースなどを一体化したアンプユニットを採用。4.3インチ TFT 液晶モニターや光るテンキーにより、操作性と視認性を両立しています。



◆透明体・鏡面体測定仕様 CD5-L25 (スポットタイプ) /CD5-LW25 (ワイドタイプ)

・正反射型 ・測定範囲：25±1mm・分解能：0.02 μm・リニアリティ：±0.08%F.S.

◆ショートレンジ仕様 CD5-30 (スポットタイプ) /CD5-W30 (ワイドタイプ)

・拡散反射型 ・測定範囲：30±5mm・分解能：0.2 μm・リニアリティ：±0.08%F.S.

◆ミドルレンジ仕様 CD5-85 (スポットタイプ) /CD5-W85 (ワイドタイプ)

・拡散反射型 ・測定範囲：85±20mm・分解能：1 μm・リニアリティ：±0.05%F.S.

◆ロングレンジ仕様 CD5-W350 (ワイドタイプ)

・拡散反射型 ・測定範囲：350±100mm・分解能：5 μm・リニアリティ：±0.08%F.S.

◆スーパーロングレンジ仕様 CD5-W500 (ワイドタイプ)

・拡散反射型 ・測定範囲：500±200mm・分解能：10 μm・リニアリティ：±0.08%F.S.

◆ウルトラロングレンジ仕様 CD5-W2000 (ワイドタイプ) <2008年9月発売予定>

・拡散反射型 ・測定範囲：2000±500mm<業界初>

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【ヘラクレス：6661】

国内営業部 販売促進課 石谷高宏 (E-mail: t-isitani@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93 京都リサーチパーク 4号館 8F

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921 URL: <http://www.optex-fa.com>